

# 平成29年度公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団事業計画

## 1 基本方針

当財団は、現在、平成25年度から平成30年度までの6年間の運営方針を定めた財団基本計画に基づいた運営を行っており、第3期指定管理期間の4年目を迎えます。また、グリーンホールは開館から40年という大きな節目の年になります。

事業計画策定に当たりこれまで実施してきた事業の振り返り結果を反映させ、また、「調布市豊かな芸術文化・スポーツ活動を育むまちづくり宣言」に沿い、市民の皆様の心の糧となる芸術・文化、コミュニティの振興を推進します。

第1に、事業運営においては、ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京オリンピック・パラリンピック」という。）開催を見据えて、これまで培ってきた地域との連携や、専門的な知識、幅広いネットワークを活用することに加え、多摩地域との横断的な取組を図るなど、魅力的で多様性に富んだ事業展開と未来への芸術・文化の継承を図ります。また、調布ならではの特色ある芸術・文化の振興と地域コミュニティの更なる醸成に向けて、潜在顧客を開拓し、一層創意工夫をしていきます。

- 創造性豊かな市民の芸術・文化活動の拠点として、地域の実情を踏まえた、特色ある芸術・文化事業を推進し、誰もが芸術・文化に触れる機会を提供するとともに、市民の幅広い芸術・文化活動を支援します。
- 人と人との交流やつながり、にぎわいなど、地域コミュニティ事業の目標を明確化し、多くの方が参加できるように、発展的な取組を推進します。
- 魅力的な広報、地域に根ざした積極的な宣伝活動及び戦略的なマーケティングにより、芸術・文化に対するファンの増加と、様々なニーズに応えるべく、多彩なプログラムの展開を図り、多くの顧客を獲得します。
- これまで築き上げた地域のネットワークを基に、効果的に自主財源を獲得する仕組みづくりを進めます。
- 芸術・文化を幅広く捉え、スポーツ、産業、観光、教育、福祉等幅広い分野との連携を強化し、総合的に施策を推進します。

第2に、施設の管理運営においては、引き続き利用者の立場に立った運営を行うとともに災害等への備えを含め、安全・安心を第一とした快適で親しみやすい施設を目指します。また、利用者からの意見・要望等に、丁寧かつ迅速に対応することで利用者満足度の向上を図ります。このほか、施設を効果的に維持管理・運用・活用するための総合的な手法であるファシリティマネジメントの考え方を取り入れ、施設の運用コストを最小限に抑えながら、施設利用の促進を図っていきます。

また、ラグビーワールドカップ2019及び東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、施設利用者に限らず、訪日外国人や旅行者の利便性を高めるために、文化会館たづくりにはFREE Wi-Fi設備（無料の公衆無線LAN）を整備します。

平成28年度に実施された「文化会館たづくりほか改修案策定及び実施手法検討」の結果を受け、調布市が文化会館たづくり等の大規模改修へ向けた検討を本格的に開始するため、指定管理者としての経験を生かし、これまで以上に調布市と連携していきます。

第3に、人材育成においては、ミッション達成へ向け、財団の特色である地域との連携を意識した職員のアートマネジメント力の更なる向上のために、人材育成に関する基本的な考え方を整理します。また、職員の自己啓発やキャリア形成の支援を進めます。

## 2 平成29年度の特徴的な事業について

基本方針に基づき、ミッションに沿って各課が横断的な連携を深めながら、工夫を凝らした事業を展開することにより、更なる地域コミュニティの醸成及び芸術・文化の振興を図ります。

### (1) コミュニケーション課

#### ア コミュニティ振興係

財団のミッションに掲げる「心の糧となる芸術・文化の推進」を主軸に置き、財団で実施する各種事業と連携させ、地域コミュニティの醸成を一層図ります。

また、地域コミュニティの醸成に向け、市内団体をはじめ、商工事業者との連携を図ります。本年度予定されている調布駅前商業施設及びシネマコンプレックスの開業に伴い、当財団の特色を生かしながら、調布よさこい、調布映画祭及びアウトリーチ事業の新たな展開について検討します。

(ア) 東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、地域資源や地域人材を最大限に生かし、国内外に強くアピールできる文化交流と調布の魅力を発信する音楽祭として第5回目の節目に、「国際」という言葉を付加しての開催（調布国際音楽祭2017の実施）

(イ) 地域コミュニティの醸成（調布よさこい2017の実施）

(ウ) 幅広い世代の参加の促進（第62回調布市民文化祭の実施）

(エ) 「映画のまち調布」の推進（シネマコンプレックスオープン特別企画映画イベント、21st CHOFU SHORT FILM COMPETITIONの実施及び調布映画祭の平成29年度休止）

(オ) 市内全域での芸術・文化の振興と普及（市内アウトリーチ事業の拡充）

(カ) 既存事業の新たな展開の検討

#### イ 広報・マーケティング係

財団のミッションである「利用者目線に立った良質なサービスの推進と提供を目指して」に立脚して広報、マーケティング活動に取り組み、各部署との連携を通じて財団及び各館のミッション推進に努めます。

(ア) 「市民意識・ニーズ調査」の実施と広報誌クリニックの意見を踏まえた、財団報ぱれっとの充実

(イ) パブリシティを活用した財団認知度の向上

(ウ) ソーシャルネットワークサービスを活用した全国的な発信力と効果的な宣伝

(エ) 各部署との連携による事業別データの収集と分析結果を踏まえたマーケティング支援

(オ) プロモーション協力パートナーの拡大と市内事業者への販路拡充

(カ) 市民が利用しやすい会員制度の検討

(2) たづくり事業課

文化会館たづくりのミッションの一つである「芸術・文化の裾野の拡大と普及」に重点を置き、各種事業や団体との連携、またこれまでの事業実施結果の分析と培ってきた専門的知識や実施手法を活用し、事業内容や参加方法を工夫することで幅広い市民が芸術文化に触れることができる機会を提供します。加えて、観光振興を視野に入れた事業展開を図ります。

併せて、東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、良きレガシーとして、形に残る「レゴの世界展」の開催など多様性の尊重や地域資源を活用した事業を実施します。

- ア 美術による多様性の尊重や等生社会への貢献を目的とした企画の実施（クリエイティブリユースでアート／「フィルム缶でアート」のコンテンツ化）
- イ 市民が世代を超えて一体感を生み、感動を共有する体験を提供する美術展の実施（レゴの世界展）
- ウ 日本の伝統芸能の発信と、次世代への継承を振興する伝統芸能公演の実施
- エ 平成28年度からスタートした音楽公演新シリーズの継続実施
- オ 若い世代を主なターゲットとし、インターネットで申込みを可能とした「ちょうふ市民カレッジ Light」の実施
- カ ちょうふ市内・近隣大学等公開講座の実施内容の見直しと協力大学との連携強化
- キ 展示事業や公演事業への波及効果を意識したイメージアップ事業の実施（エントランスライトアップ）

(3) グリーンホール事業課

開館40周年という節目を迎えるグリーンホールでは、「調布市民の潜在力を高める」観点から、調布の地域資源を活用する記念事業等を実施し、地域の文化に対する市民の興味・関心を喚起します。また、グリーンホールのミッションである「多彩で良質な文化事業の創造」、「親しみが持て参加しやすい鑑賞の場の提供」の実現に向け、これまで来館が少ない年齢層である幼児から若・中年層を対象とした事業に力を入れます。

ア 地域資源を活用した公演事業の実施

(ア) 桐朋学園大学音楽学部との協定及び市民合唱団参加によるグリーンホール開館40周年記念事業「わが町調布に響け！歓喜の第九（仮称）」の実施

(イ) 調布で学び、活躍している調布ゆかりの音楽家の起用

(ウ) シネマコンプレックスの開業を契機とした「映画のまち調布」の一層の推進と有料化による経費の受益者負担の導入

イ 若年層を対象とした公演事業の実施

(ア) 若い世代の関心と共感を得られる若手出演者を起用した公演

(イ) 家族で楽しめる子ども向け事業の実施

(4) 総務課

ア 施設管理係

ラグビーワールドカップ2019及び東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、施設利用者に限らず、訪日外国人や旅行者の利便性を高めるために、文化会館たづくりにはFREE Wi-Fi設備（無料の公衆無線LAN）を整備します。

### 3 事業内容

基本計画の進捗状況を踏まえ、事業間の連携を意識した取組を強化し、当財団及び各館のミッションの実現に向けた事業展開を図ります。

一方で、調布市の財政状況を踏まえ、事業・業務運営の効率化、質的充実と自主財源の確保、業務改善による経費縮減へ向けた見直しを推進します。

#### (1) 美術振興事業

多くの市民が主体的に芸術・文化に関わり、その楽しさを享受できる環境を整え、幅広い世代が楽しめる機会を提供します。

展示室では、子ども向けの展示や若い世代の創造体験事業にも取り組むとともに、各展示事業の中でギャラリートークや講演会、ワークショップなどを通じて子どもから大人まで、より広くアートに親しんでいただけるプログラム「TAC (T a z u k u r i A r t C o m m u n i c a t i o n)」(以下「TAC」という。)を実施します。

また、調布市が東京オリンピック・パラリンピックの競技開催地となったことを踏まえて、調布市内の開催機運醸成につながる展示事業を実施します。

リトルギャラリーでは、市民からの出品も含めて、市内作家を認知してもらう取組を実施し、調布のすばらしさを再認識していただける事業展開を図ります。

#### (2) 芸術振興事業

文化会館たづくりでは、多くの市民が芸術・文化に触れ、誰もが気軽に参加できるような事業を実施し、市民の多岐にわたるニーズに応えます。

平成28年度より新たにスタートした、「食」と関連づけたコンサートシリーズを平成29年度も継続実施し、事業の定着と顧客獲得を図ります。

また、東京オリンピック・パラリンピックの「東京2020文化オリンピアド」を意識し、日本の伝統文化の発信と継承を推進する伝統芸能事業を実施します。

開館40周年を迎えるグリーンホールでは、地域資源を活用し、協定を交わしている桐朋学園オーケストラと公募市民合唱団の共演により、調布の音楽力を結集した記念事業を実施します。また、調布の芸術・文化の未来を担う若年層向けの公演を実施し、多くの市民にその魅力を伝えることで芸術・文化の振興を図ります。

また、アウトリーチ活動を積極的に行い、相乗効果に努めます。

「調布国際音楽祭」は、レガシーとして後世に残せる事業に育てるため、多くの世代が音楽に触れ合う機会を創出するとともに、多彩なプログラムと調布市の魅力ある地域資源を活用した取組を推進します。

#### (3) 体験・育成事業

芸術・文化への興味・関心を高め、美術振興事業や芸術振興事業に付随した体験事業を实

施するとともに、次世代を担う子どもたちが芸術・文化の楽しさを感じ、将来の鑑賞者となることを目指します。美術振興事業では各展示事業の中で「TAC」を実施し、よりアートに親しみを持てるプログラムを実施します。

また、調布ゆかりの新進芸術家等に発表の機会を提供し、市内の将来有望な人材を紹介し、育成の一助とします。

#### (4) 映像文化事業

撮影所をはじめとする映画・映像関連企業が集積する「映画のまち調布」の推進とシネマコンプレックスとの連携とともに、市民が愛着と誇りを持てるよう事業展開を図ります。

シネマコンプレックスオープン特別企画映画イベントは、調布市、調布市観光協会及び市内映画・映像関連企業との協力体制のもと、シネマコンプレックスとの連携を通じて、「映画のまち調布」の特色を生かした内容で実施します。

併せて、多様な映像文化の振興のため、全国公募による自主制作短編映画のコンペティションと、自主制作映画や短編映画の芸術・文化的魅力を発信する事業を実施し、発表の機会の提供による映像制作者の支援と、映像分野における鑑賞者層の拡充を図ります。併せて、市内で行われる映画・映像関連の各事業と連携し、体系的な事業を展開できるよう関係機関等と調整を図ります。

また、調布映画祭は、本年度を検討及び準備期間とし、調布独自の強みである「映画・映像がつくられるまち」として、観ることだけではない、“参加”“体験”“学び”をコンセプトに、映画と人、人と人をつなぐことで、新しい価値をつくり出す映画イベントとして平成30年度から新たにスタートします。

グリーンホール事業の映画上映会「シネサロン」では、シネマコンプレックスの開業を契機に有料化し、上映内容の充実を図ります。具体的には、幅広い世代の市民が楽しめる作品や子ども向けの上映回数を増やすほか、グリーンホール開館40周年にちなんだ作品等を中心に上映します。実施に当たっては、経費の受益者負担の導入及び財源確保を図ります。

#### (5) 文化祭事業

日々活動している芸術・文化及び生涯学習活動の発表の場とともに、市民と相互に連携し、次世代のための文化交流とコミュニティ意識の醸成を図る場として、引き続き、調布市、調布市教育委員会及び調布市文化協会とともに「第62回調布市民文化祭」を実施します。

#### (6) 地域コミュニティ活性化事業

地域が集い、交流を活性化させるための手段として、よさこい踊りを通じたコミュニティの醸成を図ります。「調布よさこい2017」は、本年で15回目を迎えます。多くの人に参加し交流を図ることができ、更なるにぎわいの創出につながるよう、調布市観光協会と連携した新たな取組と、市内各地域で実施する「出前よさこい」などの普及事業や、講師派遣、楽曲、鳴子の貸出し等の支援事業を通年で実施します。調布よさこいの認知度向上を図るため、ワークショップやフォトコンテストなどの地域の魅力を発信するなど、多くの参加者に楽しんでいただけるよう、地域と連携を図ります。

また、市内の地域団体等が主催するイベントへの参画やアドバイス、地域の実状に合わせ

た環境づくりのサポートを行う「地域コミュニティ推進事業」を実施し、自主的な地域活動の推進に努めます。

(7) 芸術・文化学習事業

大学教授や専門家による講座のほか、市民が自ら芸術・文化活動に取り組む契機となるよう、市民講師や講座修了生のボランティアによる、市民の力を生かした講座を効果的に実施します。併せて、子ども向けに伝統芸能など学校教育を補佐した講座や親子で参加できる講座を実施するほか、多様なニーズに応え、多くの市民に広く開かれた学びの場を提供します。

また、芸術系大学を中心とした市内や、近隣の専門機関による特色を生かした多様な研究成果を提供する講座を実施し、市民の生涯学習活動を推進します。

(8) 活動援助事業

芸術・文化の普及に努め、様々な用具・設備の貸出しや後援名義の使用を許可することで、芸術・文化を支援します。

(9) 広報・マーケティング活動

当財団の活動を知ってもらうきっかけとなるよう、魅力ある広報媒体とパブリシティを活用した情報の発信に努めるとともに、高齢者や障がい者など心身の機能に制約のある市民でも、年齢的・身体的条件に関わらず、ウェブで提供されている情報にアクセスし利用できる（ウェブアクセシビリティ）よう情報バリアフリーの環境整備に取り組みます。

マーケティングでは、広報で広く社会にお知らせした事業に、事業が想定する市民の参加を促進させるための魅力溢れる宣伝とプロモーション、リサーチと分析による顧客の維持と新規拡充、参加者と利用者の満足度の最大化が推進できるよう、マーケター（事業担当者）をサポートするとともに、地域や団体とのコミュニケーション力を高め、成果が高められるよう努めます。

友の会制度は、市民が当財団の事業を選択し、市民が親しめる文化施設となることを目指して、市民が利用しやすい制度への検討を行います。

(10) 施設管理運営

安全・安心を第一とした快適で親しみやすい施設を目指し、アンケート等を活用し、利用者の声の反映に努めます。また、調布市の計画に基づき、バリアフリーを推進します。

施設のライフサイクルコスト削減のため、空調・照明設備の運用を検証し、省エネルギー化を推進するとともに、設備の劣化状況を踏まえ、部品交換等を適切に実施することで、建物全体の長寿命化を図っていきます。文化会館たづくりでは、FREE Wi-Fi設備（無料の公衆無線LAN）の設置や8階学習室座席管理システムをリニューアルし、施設の利便性を更に向上させます。

(11) 人材育成

人材育成に関する基本的な考え方を整理し、職層ごとに必要となる能力を明確にしながら、キャリア形成を支援し、ミッション達成に向けて職員一人ひとりが意欲的に取り組み、自ら

成長していく組織を目指します。引き続き、調布市への派遣研修を継続し、組織を牽引していくリーダー人材の育成を進めます。また、アートマネジメント研修の積極的な受講を展開し同時に、職員の基礎力形成に関する研修を職層ごとに計画的に実施し、個々の職員に合わせた実践力の向上を図っていきます。

#### 4 実施事業の内容

##### ※ 事業区分について

指定管理事業	当財団が指定管理者として実施する事業
共催等事業	当財団が芸術・文化に携わる団体等と共に実施する事業
独自事業	当財団が独自で実施する事業
受託事業	当財団が市から受託する事業

##### (1) 共催事業・独自事業（コミュニケーション事業）

###### ア 芸術振興事業

定款第4条 事業名	(1) 芸術・文化の振興事業、(3) 生涯学習事業、(7) その他 目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
音楽祭事業	<p><b>【目的】</b> 音楽に親しむ人を増やすとともに、音楽のあるまちを推進する。</p> <p><b>【内容】</b> 市民参加型の音楽祭として、市民の愛好家のミニステージから世界を代表するアーティストのコンサートまで幅広いプログラムを実施する。また、子ども向け事業やアウトリーチ事業と連携した展開を図る。 更に、鑑賞型の事業だけではなく、音楽祭のコンセプトの一つである「次世代への継承」を実現するため、「フェスティバルオーケストラ公演」として演奏者を公募して実施する。 また、東京オリンピック・パラリンピックを見据えて、「調布音楽祭」から「調布国際音楽祭」に名称を変更。</p> <p><b>【費用】</b> 参加費は実費負担、鑑賞は参加しやすい価格設定とする。</p> <p><b>【29年度予定】</b> ・調布音楽祭2017 ・オーケストラ公演 ・室内楽公演 ・フェスティバルオーケストラ公演 ・子ども向け音楽公演 ・市内音楽愛好家による公演（公募制） ・市内アウトリーチ事業（連携事業）</p> <p><b>【会場】</b> 文化会館たづくり、グリーンホール、深大寺ほか</p> <p><b>【集客戦略】</b> ・独自事業で実施している市内アウトリーチ事業や協定事業を実施している団体と連携を図り、幅広い層の集客に努める。</p>	1回	21,810	独自事業
市内アウトリーチ事業	<p><b>【目的】</b> 市内各地域における芸術・文化の普及と、当財団の更なる認知度向上を図る。</p> <p><b>【内容】</b></p>	12回	1,437	独自事業



	<p>市民が気軽に芸術・文化に触れる機会を提供するため、市内各地域に出向いて事業を実施する。</p> <p>事業内容は、文化会館たづくり及びグリーンホールの事業に関連したものを中心とすることで、当財団のPRも併せて行う。</p> <p>実施に当たっては、地域団体と連携し、芸術・文化をとおした地域コミュニティ活性化を</p> <p>【費用】 無料</p> <p>【29年度予定】 ・出張ステージ（音楽会、映画上映会等） ・出前寄席（落語会）</p> <p>【会場】 市内各地域</p> <p>【集客戦略】 ・各地域のニーズを把握し、地域団体の協力を得て、各地域への細やかな宣伝を実施する。</p>			
共催事業等	<p>【目的】 芸術・文化に携わる団体等と事業を共に実施し、市民の芸術・文化活動を後援することで、より一層の市民の芸術・文化の普及を図る。</p> <p>【内容】 ・共催事業 調布市及び関連団体、他自治体や財団等との共催により実施する。 ・協定事業 調布市にゆかりのある芸術団体等と協定を締結し、年間を通して公演やワークショップ等を実施する。 ・提携事業 当財団の自主事業の企画意図に沿うもの、自主事業を補完することのできるものを民間団体等と提携して実施する。</p> <p>【費用】 無料</p> <p>【29年度予定】 ・共催事業 調布よさこい2017 調布音楽祭2017 映画事業 自主制作・短編映画振興事業 第6回調布市民文化祭 武者小路実篤記念館共催展示 ・協定事業 バッハ・コレギウム・ジャパン 調布市民歌舞伎 桐朋学園オーケストラ ・提携事業 美術展関連講演会 等</p> <p>【会場】 文化会館たづくり、グリーンホール及び市内全域</p>	30回	1,004	共催等事業

定款第4条 事業名	(1) 芸術・文化の振興事業、(7) その他 目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
映画事業	<p>【目的】 「映画のまち調布」を推進するため、調布における映画の歴史及び映像文化に親しむ機会を提供し、地元にも根ざした芸術・文化の振興を図る。</p> <p>【内容】 当財団と調布市の共催とする。当財団は事務局となり、企画運営は市民で構成された実行委員会が行う。 映画関連企業・協力団体等との連携・協力のもと、映画上映及び企画展示を中心とした映画関連イベントを実施する。</p> <p>【費用】 無料</p> <p>【29年度予定】 ・シネマコンプレックスオープン特別企画映画イベント ・「映画・映像がつくられるまち」ならでの映画祭の検討及び準備 ・その他イベント 等</p> <p>【会場】 文化会館たづくり、グリーンホール ほか</p> <p>【集客戦略】 ・調布市や市内の映画関連企業や団体と連携し、同日開催やPRを市全体で取組むなど他団体のイベントと相乗効果を図る。</p>	1回	7,765	共催等事業
自主制作・短編映画振興事業	<p>【目的】 映像制作者の支援と、映像分野の鑑賞者層の拡充を図る。</p> <p>【内容】 自主制作短編映画を全国規模で募集・審査し、入賞・入選作品の表彰式及び上映会を行う。併せて、幅広い層を対象とした自主制作映画や短編映画の芸術・文化的魅力を発信する事業を実施する。</p> <p>【費用】 出品者：出品料負担 鑑賞者：無料</p> <p>【29年度予定】 ・21st CHOFU SHORT FILM COMPETITION 全国公募による自主制作短編映画の募集及び審査 表彰式及び入賞・入選作品上映会 ・ムービーダイバー 自主制作映画及び短編映画の上映 その他関連イベント</p> <p>【会場】 文化会館たづくり及びせんがわ劇場</p>	2回	1,897	共催事業

ウ 文化祭事業

定款第4条	(1) 芸術・文化の振興事業、(3) 生涯学習事業、(7) その他			
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
調布市民文化祭	<p><b>【目的】</b> 日々活動している芸術・文化及び生涯学習活動の発表の場として、公開することにより、市民と相互に連携し、次世代のための文化交流とコミュニティ意識の醸成を図る。</p> <p><b>【内容】</b> 調布市、調布市教育委員会、調布市文化協会及び当財団が共催で実施し、運営は市民による調布市民文化祭実行委員会が担う。市内で活動している個人及び団体の参加により出品展示や発表会を行う。</p> <p><b>【費用】</b> 参加者：出品、出演に一部費用負担有 観覧者：無料</p> <p><b>【29年度予定】</b> ・第62回調布市民文化祭</p> <p><b>【会場】</b> 文化会館たづくり、グリーンホール ほか</p>	1回	4,065	共催等事業

エ 地域コミュニティ活性化事業

定款第4条	(2) コミュニティ活動の振興事業、(7) その他			
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
地域コミュニティ活性化事業(調布よさこい)	<p><b>【目的】</b> よさこい踊りを通じて、踊り手、観客及び地域住民が交流し、広く市民のコミュニティ醸成を図る。</p> <p><b>【内容】</b> よさこい踊りを交流の軸とした市民が触れあい、交流するための大規模なイベントを実施する。 当財団と調布市の共催で実施し、企画運営は市民で構成された実行委員会が行う。また、よさこい踊りの普及や活動を支援する事業や調布よさこいの認知度向上を図る事業を実施する。</p> <p><b>【費用】</b> 無料(一部費用負担有)</p> <p><b>【29年度予定】</b> ・調布よさこい2017 市内地域を会場とし、よさこい踊りの演舞披露や実行委員等による企画を実施する。 ・よさこい普及事業 年間を通して、市内各所で行われる地域イベントに参加し、よさこい踊りの普及を図る。 ・よさこい支援事業 新しくよさこいチームを立ち上げようとしている団体やよさこい踊りを活動に取り入れようとしている団体を対象に、講師派遣及び楽曲、鳴子等の貸出しを行う。</p>	通年	11,117	独自事業

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よさこい魅力発信事業 ワークショップやフォトコンテスト等の一般参加型のイベントを開催し、調布よさこいの認知度向上を図る。</li> </ul> <p>【会場】 市内</p> <p>【集客戦略】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当日の事業だけではなく、よさこい普及事業やキックオフイベントを実施し、集客に努める。</li> </ul>			
地域コミュニティ推進事業	<p>【目的】 自主的な地域コミュニティ活動の推進</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域団体が実施するイベントに対して、主に芸術・文化の側面から企画内容のアドバイス、機材の貸出し等の支援を行う。実施に際しては、地域のニーズや実情に合わせて取り組む。</li> </ul> <p>【費用】 無料</p> <p>【29年度予定】 10件程度</p> <p>【会場】 市内各所</p>	通年	749	独自事業

#### オ 活動援助事業

定款第4条	(4) 芸術・文化、コミュニティ、生涯学習事業への援助、(7) その他			
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
コミュニティ用具の貸出し	<p>【目的】 市内で活動する地域コミュニティ、芸術・文化コミュニティの自主的な活動を支援し、市民活動の活性化を促進する。</p> <p>【内容】 市内でイベントを主催する団体を対象として机、椅子、テント等の用具の貸出しを行う。</p> <p>【費用】 無料</p> <p>【29年度予定】 50件程度</p> <p>【会場】 市内</p>	通年	539	独自事業

#### カ 広報活動

定款第4条	(5) 芸術・文化、コミュニティ、生涯学習事業に関する情報の収集及び提供、(7) その他			
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
広報・マーケティング	<p>【目的】 広報紙やパブリシティを通じて、財団の事業を広く市民に知らせる。また、マーケティングにつなげ、財団及び各館のミッション達成に寄与する。</p>			独自事業
広報活動	<p>【内容】</p>			

	<p>財団報ぱれっとをはじめとする広報紙の発行やホームページ、パブリシティを通じて財団とその事業を広く市民に知らせる。また、それにより、各事業のマーケティングにつなげる。</p> <p>(ア)財団報ぱれっと  <b>【内容】</b>  当財団の事業全般の広報紙として作成する。市内戸別配布のほか、文化会館たづくり、グリーンホール、市内公共施設で配布する。</p> <p><b>【費用】</b>  無料</p> <p><b>【29年度予定】</b>  ・広報誌クリニックと、「市民意識・ニーズ調査」の財団報に対する意見を踏まえ、更に魅力が向上した紙面づくりで、読者を拡大する。  ・4ページ発行 8回  ・8ページ発行 4回</p> <p>(イ)ホームページ、FMを活用した情報の発信  <b>【内容】</b>  ホームページやFMなどを使って、いつでも情報にアクセスできる環境の維持、地域性と公共性の高い情報源とする層のニーズに合った情報の発信を行う。</p> <p><b>【費用】</b>  無料</p> <p><b>【29年度予定】</b>  ・ホームページでのアクセス環境の維持  ・ウェブアクセシビリティの整備  ・公共性の高い媒体を活用</p>		27,047	
マーケティング活動	<p><b>【内容】</b>  事業が想定する市民の参加を促進させるための魅力溢れる宣伝とプロモーション、リサーチと分析による顧客の維持と新規拡充、参加者と利用者の満足度の最大化を行う。また、マーケティング（事業担当者）をサポートするとともに、地域とのコミュニケーション力を高め、より成果が高められるよう取り組む。</p> <p><b>【29年度予定】</b>  ・創意工夫した事業を展開する中でパブリシティなどを活用したブランディングを図る。（ゲゲゲギャラリーほか）  ・ソーシャルネットワーキングサービスを活用した全国的な発信と効果的な宣伝  ・各部署との連携による事業別データの収集と分析結果を踏まえたマーケティング支援  ・新規参加者、利用者の獲得とその顧客化  ・プロモーション協力パートナーの拡大と市内事業者への販路拡充  ・市民意識・ニーズ調査</p>	通年	11,788	独自事業
マーケティング	<p><b>【内容】</b></p>	通年	2,456	独自事業

<p>グ活動（友の会）</p>	<p>芸術・文化の普及、啓発を促すために友の会を組織し、会員を対象としたチケットの先行予約や割引などのサービスを行うとともに、世代のニーズに即した会員制度を運用する。</p> <p><b>【費用】</b>  ばれっと倶楽部会員 年会費 2,000円  無料会員 無料</p> <p><b>【29年度予定】</b>  ばれっと倶楽部会員  ・「チケット情報」発行（年12回）  ・市民が利用しやすい会員制度への検討  無料会員  ・メールマガジンの発行と登録の推進</p>			
-----------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--

## (2) 文化会館たづくり事業（指定管理事業）

## ア 美術振興事業

定款第4条	(1) 芸術・文化の振興事業、(3) 生涯学習事業、(7) その他			
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
美術振興展示	<p><b>【目的】</b> 年間を通じて様々な展示を行い、芸術鑑賞の場を提供し、市民の芸術・文化への関心や理解を深める。 また、作品の展示を通して市民の芸術・文化活動の活性化を図る。</p> <p><b>【内容】</b> 調布市ゆかりの作家や新進気鋭のアーティスト等の展覧会を開催するとともに、ワークショップや参加型作品の展示を行い、将来の担い手である若年層に対し、作品の理解を深める機会（TACプログラム）を実施する。 また、通路壁面の展示スペースを使って市民の優れた作品を展示する。</p> <p><b>【費用】</b> 無料</p> <p><b>【29年度予定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵画展</li> <li>・市内の端材・廃材を利用した作品展（平成28年度からの連続企画）</li> <li>・写真を使ったポップアップ作品展</li> <li>・郷土博物館との共催展示</li> <li>・インスタレーションを含む立体作品展</li> <li>・ブロック状の玩具を使った立体作品展</li> <li>・通路壁面を利用したリトルギャラリー 6回</li> </ul> <p><b>【会場】</b> 展示室（文化会館たづくり1階） ほか</p> <p><b>【集客戦略】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい分野の展示の実施に当たり、広報先を拡大する。</li> <li>・ソーシャルネットワーキングサービスを利用した情報の拡散</li> <li>・子ども・若者向け展示や市内作家の展示に当たっては、市内のアート団体や子育て団体のネットワークを利用した宣伝を図る。</li> </ul> <p><b>【その他】</b> ブロック状の玩具を使った立体作品展では、東京オリンピック・パラリンピックの「東京2020文化オリンピアド」を意識した展示を実施する。</p>	12回	14,080	指定管理事業

## イ 芸術振興事業

定款第4条	(1) 芸術・文化の振興事業、(3) 生涯学習事業、(7) その他			
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
音楽事業	<b>【目的】</b>			指定管理

	<p>良質な音楽を提供し、芸術・文化の体験を伴うことで、より一層の市民の芸術・文化の向上を図る。</p> <p>また、気軽に音楽を鑑賞できる機会を提供するとともに、音楽活動を行う市民や音楽大学等の学生、若手の演奏家に発表の機会を提供し、演奏者の育成を図る。</p> <p><b>【内容】</b> 参加者世代のニーズに合わせた親しみやすいコンサートを実施する。 また、エントランスホールでは、気軽に音楽鑑賞ができる場として、1時間程度の音楽会を行う。うち数回は、エントランスホールのライトアップと連携する。</p> <p><b>【費用】</b> 公演の入場料は参加しやすい価格設定とする。</p> <p><b>【29年度予定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリーコンサート</li> <li>・平日・昼間のコンサート</li> <li>・ポピュラーコンサート</li> <li>・エントランスホール音楽会 12回</li> </ul> <p><b>【会場】</b> くすのきホール（文化会館たづくり2階） エントランスホール（文化会館たづくり1）</p> <p><b>【集客戦略】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シリーズ企画の定着化に向けて、2公演を合わせて販売するなど、顧客の増加と定着に努める。</li> <li>・小さな小さな音楽会では、エントランスのライトアップイベントや関連する展覧会と連携する。また、親子向け事業を実施することで、客層の拡大を図る。</li> </ul>	17回	8,192	事業
演劇・舞踊事業	<p><b>【目的】</b> 良質な舞台芸術・伝統芸能を提供することで、芸術・文化に触れる機会をつくり、より一層の芸術・文化の向上を図る。</p> <p>また、ストリートダンスの技術向上、情報交換の機会を提供し、ストリートダンス文化の振興及びダンサーの育成、交流を図る。</p> <p><b>【内容】</b> 若い世代が演劇や伝統芸能に親しむ機会を提供する。内容に合わせた会場を使用し、鑑賞者と演者との距離を近づけ、より臨場感ある日本の優れた伝統芸能の鑑賞機会を提供する。</p> <p>また、主に若い世代を対象として、ストリートダンスコンテストを実施する。更に、市内ダンスグループを対象として、参加者に合わせた企画運営を行い、プロのダンサーによる指導や練習場所の提供等の支援を行う。併せてストリートダンスフェスティバルとしてダンサー同士の交流を図る。</p> <p><b>【費用】</b></p>	7回	3,565	



	<p>公演の入場料は参加しやすい価格設定とする。</p> <p>ストリートダンス コンテスト：参加費有料、入場無料 フェスティバル：参加費有料、入場無料</p> <p>【29年度予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和楽器コンサート</li> <li>・古典芸能ワークショップ</li> <li>・新進作家落語公演</li> <li>・古典伝統公演</li> </ul> <p>・バックステージツアー ・ストリートダンスコンテスト ・ストリートダンスフェスティバル</p> <p>【会場】 くすのきホール（文化会館たづくり2階） ほか</p> <p>【集客戦略】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典・伝統事業において、ミニコンサート付ワークショップを実施し、より気軽に親しめる場を提供する。</li> <li>・東京オリンピック・パラリンピックを見据え、日本の伝統的な実演芸術の拡大・普及に向けた公演を実施する。</li> <li>・他事業との連携した事業展開を図り、顧客獲得に努める。</li> </ul>			
提携事業	<p>【目的】 芸術・文化に携わる団体等と、事業を共に実施することで、より一層の市民の芸術・文化の普及を図る。</p> <p>【内容】 積極的な提携先誘致を行うことで、課題解決に取り組む。当財団の自主事業の企画意図に沿うもの、自主事業を補完することのできるもの、宣伝効果の高い自主事業と関連するものを民間事業者等と提携して実施する。</p> <p>【費用】 一部の提携事業は有料とする。</p> <p>【29年度予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都内美術展関連講演会</li> <li>・クラシック音楽公演 等</li> </ul> <p>【会場】 文化会館たづくり</p> <p>【集客戦略】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ニーズの高い内容の事業を積極的に誘致する。</li> </ul>	約5回	202	共催等事業
イメージアップ事業	<p>【目的】 施設全体のイメージアップを図る。</p> <p>【内容】 貸施設への写真展示やエントランスホールのライトアップ・エントランスを活用したイベントを行う。事業のほか、施設管理及び広報等、各部署が連携して実施する。</p> <p>【費用】 無料</p> <p>【29年度予定】</p>	通年	848	指定管理事業

<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議室系施設への写真展示</li> <li>・事業と関連したエントランスライトアップ</li> <li>・クリスマスツリー等の設置</li> <li>・安心、快適な施設運営</li> <li>・横断的なプロジェクト体制の推進</li> </ul> <p>【会場】 文化会館たづくり ほか</p>			
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--

ウ 芸術・文化学習事業

定款第4条 (1) 芸術・文化の振興事業、(3) 生涯学習事業、(7) その他		回数等	予算額(千円)	事業区分
事業名	目的・内容等			
ちょうふ市民カレッジ	<p>【目的】 芸術・文化の学習の場を提供することにより、市民自らが文化を創造する契機とすることで、調布市における芸術・文化の振興を図る。</p> <p>【内容】 美術、音楽、古典・伝統、映像、演劇・舞踊など、市民が芸術・文化の教養を深める機会となる場を提供する。 大学教授の講師陣を中心に、質の高い講座に参加しやすい価格で開講する。 また、子どもを対象とした伝統体験講座や親子で参加できる講座を実施し、次世代への芸術・文化の振興を行う。</p> <p>【費用】 講師謝礼及び材料費等の実費</p> <p>【29年度予定】 期間：前期・通年（4～9月又は3月）、後期（10～3月）、単発（随時） 講座分野：音楽、古典・伝統、演劇・舞踊、映像、美術（座学、実技）、美術館めぐり、未来こども育成</p> <p>【会場】 文化会館たづくり及び館外</p> <p>【集客戦略】 ・陶芸講座について、カリキュラムの見直しを行い、申込時期等をより参加しやすいものに変更する。また、体験講座を実施する。 ・若い世代のニーズに応え、申込方法や開講日時を見直した講座を実施し、中年層の新規受講者数を増やす。</p>	29講座	11,118	指定管理事業
市民講師講座	<p>【目的】 地域に根ざした芸術・文化を目指し、芸術・文化の分野で市民の持つ力を生かすとともに、地域の芸術・文化で活躍する場を提供する。</p> <p>【内容】 公募審査を行い、専門性の高い芸術・文化講座を指導できる市民を講師として選定する。講座は、ちょうふ市民カレッジにより市民に提供する。</p> <p>【費用】 市民講師：応募及び審査は無料 受講生：講師謝礼及び材料費等の実費</p> <p>【29年度予定】</p>	10講座		

	<p>期間：前期・通年（４～９月又は３月）、後期（１０～３月）、単発（随時） 講座分野：音楽、演劇・舞踊、美術等</p> <p>【会場】 文化会館たづくり</p> <p>【集客戦略】 質の高い講座を提供するため、講師の選定時における審査をはじめ、講座の組立てに関して講師にアドバイスするなど、職員は市民ニーズを把握した講座づくりに努める。</p>			
<p>ちょうふ市内・近隣大学等公開講座</p>	<p>【目的】 質の高い専門的な学習の場を提供することにより、市民の生涯学習活動の活性化の契機とし、市民文化の向上と人間性豊かで文化的な地域社会の実現を図る。</p> <p>【内容】 市内・近隣の大学等と連携して、多様な生涯学習ニーズと大学等の特色を生かした幅広い内容の学習講座を行う。講座内容と対象に合わせた、時間帯、曜日、会場で実施する。</p> <p>【費用】 無料</p> <p>【29年度協力校】 城西国際大学、昭和音楽大学、白百合女子大学、東京外国語大学、桐朋学園芸術短期大学、武蔵野美術大学、明治大学</p> <p>【会場】 文化会館たづくり</p> <p>【集客戦略】 ・芸術系大学については、可能な限り体験型の実技講座ができるよう調整し、参加者の満足度向上に努めるとともに親子・若年層向けの内容も実施する。</p>	14講座	846	

エ 活動援助事業

定款第4条 (1) 芸術・文化の振興事業、(3) 生涯学習事業、(7) その他				
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
<p>サークルロッカー貸出し</p>	<p>【目的】 文化会館たづくりを活動の拠点として芸術・文化、コミュニティ、生涯学習活動を行う市内の団体を支援し、活性化を図る。</p> <p>【内容】 文化会館たづくり内に設置しているサークルロッカー及びレターボックスの貸出しを行う。より多くの団体が公平に利用できるよう貼紙やホームページ等でサービス周知に努める。</p> <p>【費用】 無料</p>	通年	37	指定管理事業
印刷機貸出し	【目的】			

	<p>市内にある公共機関（文化会館たづくり、グリーンホール、公民館、児童館等）を活動の拠点として芸術・文化、コミュニティ、生涯学習活動を行う市内の団体を支援し、活性化を図る。</p> <p>【内容】 印刷機、裁断機、紙折機の利用提供を行う。印刷機の使用には、事前の印刷機講習を行い、修了証を発行する。</p> <p>【費用】 印刷機講習会及び印刷機利用とも無料 製版のみ1枚につき100円</p> <p>【29年度予定】 印刷機講習会は毎月1回実施</p> <p>【会場】 印刷室（文化会館たづくり11階）</p>	通年	736	
焼成援助	<p>【目的】 市民の自主的活動を援助する。</p> <p>【内容】 陶芸作品の素焼き、釉<sup>ゆ</sup>掛け、本焼きを行う。</p> <p>【費用】 作品のサイズにより異なる。</p> <p>【29年度予定】 6月及び2月</p> <p>【会場】 作品受付：財団管理事務室前（文化会館たづくり7階） 施釉：第2創作室（文化会館たづくり11階）</p>	2回	246	指定管理事業
後援事業	<p>【目的】 市民の芸術・文化活動の社会的信用と活動の公共性を高めることで、より一層の市民の芸術・文化の普及を図る。</p> <p>【内容】 当財団がその趣旨に賛同する市民による芸術・文化活動に対して、広報物等での名義使用を許可する。</p>	通年		独自事業

オ 施設管理運営

定款第4条 事業名	(6) 受託する施設の管理運営、(7) その他、2 収益事業 目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
調布市文化会館たづくり施設管理運営	<p>【目的】 市民の芸術・文化の振興を図る。</p> <p>【内容】 調布市文化会館たづくり条例、同条例施行規則に基づいて市民団体や個人に施設目的に沿って貸出しを行う。また、利用者の立場に立ち、安全かつ快適で使いやすい施設運営に努める。</p> <p>【費用】 指定管理者の基本協定に基づく、調布市文化会館たづくり条例に掲げている金額を上限とした施設利用料金及び附帯設備利用料金等</p> <p>【29年度予定】</p>	通年	708,112	指定管理事業

	<p>施設利用者アンケートを活用した満足度の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標入館者数 186万人</li> <li>・目標施設利用率 ホール系：82% 会議室系：72%</li> </ul>			
たづくりイメージアップ事業【再掲】	(2)文化会館たづくり事業（指定管理事業）内にて記述			
施設運営の収益事業	<p>【内容】</p> <p>施設運営の収益事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化会館たづくり、グリーンホール各施設の目的外貸出し及び施設備品貸出し</li> <li>・文化会館たづくり1階・2階・7階・11階、グリーンホール1階・2階への飲料自販機の設置</li> <li>・文化会館たづくり、グリーンホールで実施される各公演（音楽鑑賞、芸術鑑賞）の預かりチケットの販売</li> <li>・公演、展示の資料販売（CD、書籍等）</li> <li>・文化会館たづくり地下1階、地下2階の駐車場運営</li> <li>・文化会館たづくり1階コインロッカー貸出し</li> <li>・文化会館たづくり7階コピー機サービス</li> <li>・館内モニターによる広告収入</li> </ul>			受託事業
施設管理業務	<p>【内容】</p> <p>文化会館たづくり館内の施設を調布市から行政財産使用許可を得て他団体等が使用している部分と調布市が使用している東館11階及び西館全体の行政使用部分の施設管理業務</p>			
図書館の施設管理業務	<p>【目的】</p> <p>図書館の適切な管理</p> <p>【内容】</p> <p>電気、機械、空調設備等の施設及びこれに付帯する設備の操作、維持管理保全や清掃、警備、施設、設備の軽微な補修、施設運営の維持経費である公共料金の支払を行う。</p>	通年	82,143	

## (3) グリーンホール事業（指定管理事業）

## ア 芸術振興事業

定款第4条 事業名	(1) 芸術・文化の振興事業、(7) その他 目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
音楽事業	<p>【目的】 市民の芸術・文化の普及、振興を目的に良質な音楽事業を展開し、市民が身近で気軽に芸術・文化に触れる機会を図る。</p> <p>【内容】 多彩で良質な事業を実施するとともに、親しみを持って参加しやすい場を提供する。 東京オリンピック・パラリンピックのレガシーへとつながる事業を意識し、桐朋学園オーケストラとの協定を活用した市民参加によるグリーンホール開館40周年事業を実施する。併せて、若年層のグリーンホール来場を促進する事業を実施する。</p> <p>【費用】 入場料は参加しやすい価格設定とする。</p> <p>【29年度予定】 市民参加事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第九鑑賞を主とする事業</li> <li>・室内楽</li> <li>・オーケストラ</li> <li>・軽クラシック</li> <li>・ポピュラーコンサート</li> <li>・ジャズシリーズコンサート</li> <li>・宝くじ文化公演（助成金活用事業）</li> </ul> <p>【会場】 グリーンホール</p> <p>【集客戦略】 ・話題性のある企画、知名度の高い出演者による調布ならではの公演を実施し、ホールの認知度を高める。特に若年層の鑑賞者の増加を図ります。 ・グリーンホール開館40周年を宣伝に活用するとともに、記念事業では参加者（出演者）を通じた販売促進を行う。</p>	11回	45,523	指定管理事業
演劇・舞踊事業	<p>【目的】 市民の芸術・文化の普及、振興を目的に良質な舞台芸術、古典芸能事業を展開し、市民が身近で気軽に芸術・文化に触れる機会を図る。</p> <p>【内容】 幅広い世代が演劇に親しむ機会及び日本の優れた古典芸能の鑑賞機会を提供する。</p> <p>【費用】 入場料は参加しやすい価格設定とする。</p> <p>【29年度予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童劇鑑賞教室</li> <li>・大人向け演劇</li> <li>・落語公演</li> </ul> <p>【会場】 グリーンホール</p> <p>【集客戦略】</p>	5回	12,282	指定管理事業

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童劇鑑賞教室は、市内、近隣の幼稚園、保育園と連携して実施する。良質な演目を選定し、利用しやすいチケット金額を維持し、より多くの市内の子どもたちの集客に努める。</li> <li>・落語公演では、日本の古典文化を身近に鑑賞する機会として、鑑賞者育成の観点から落語の楽しみ方などを伝え、集客につなげる。</li> </ul>			
提携事業	<p><b>【目的】</b> 市民の芸術・文化の普及、振興を目的に良質で多彩な事業を展開し、市民が身近で気軽に芸術・文化に触れる機会をを図る。</p> <p><b>【内容】</b> 調布市にゆかりのある芸術団体等と協定を締結し、年間を通して公演やワークショップなどを実施する。当財団の主催事業の企画意図に沿うもの、自主事業を補完することのできるものを民間事業者等と提携して実施する。</p> <p><b>【費用】</b> 有料（一部無料）</p> <p><b>【29年度予定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシック音楽公演</li> <li>・ポピュラー音楽公演</li> <li>・演劇公演</li> <li>・バレエ公演</li> <li>・科学ショー</li> <li>・落語公演 等</li> <li>・協定事業</li> </ul> <p>バッハ・コレギウム・ジャパン公開リハーサル 桐朋学園オーケストラ グリーンホール定期</p> <p><b>【会場】</b> グリーンホール</p> <p><b>【集客戦略】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源（人材）を活用した公開リハーサル等を定例的に実施し、芸術に親しむ機会をより身近なものとする。</li> <li>・無料事業では、申込方法等を簡略化し、気軽な参加を促す。</li> <li>・提携事業では、事業内容を多様化し、幅広い層の市民を対象とした芸術・文化の一層の普及を図るため、市民ニーズに応じた事業を積極的に誘致し、提携先と協力しながら宣伝活動を行う。</li> </ul>	約10回		共催等事業

イ 映像文化事業

定款第4条	(1) 芸術・文化の振興事業、(3) 生涯学習事業、(7) その他			
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
調布シネサロン	<p><b>【目的】</b> 基本計画で掲げる「映画のまち調布」を推進し、その認知度を高めるため、映画・映像を楽しむまちとしての事業展開を図る。 良質な映画を提供することで、芸術・文化に触れる機会を通して、鑑賞機会の拡大と映像文化の振興を図る。</p> <p><b>【内容】</b></p>	10回	2,075	指定管理事業

<p>幅広い世代を対象に、多くの市民が楽しめる内容を提供する。 平成28年度好評だった子ども向けの上映回数を増やすほか、グリーンホール開館40周年にちなんだ作品を中心に選定する。 創意工夫した上映プログラムの充実を図りつつ「シネサロン」の有料化を行う。</p> <p><b>【費用】</b> 有料</p> <p><b>【29年度予定】</b> ・調布シネサロン</p> <p><b>【会場】</b> グリーンホール</p> <p><b>【集客戦略】</b> ・夏休み時期や週末には、前年度も好評だった子ども及びファミリー向けの上映を行う。</p>		
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

ウ 施設管理運営

定款第4条 (1) 芸術・文化の振興事業、(3) 生涯学習事業、(7) その他				
事業名	目的・内容等	回数等	予算額(千円)	事業区分
調布市グリーンホール施設管理運営	<p><b>【目的】</b> 市民の芸術・文化の振興を図る。</p> <p><b>【内容】</b> 調布市グリーンホール条例、同条例施行規則に基づいて、市民団体や個人に施設目的に沿って貸出しを行う。また、利用者の立場に立ち、安全・安心を第一とした快適で親しみやすい施設の運営に努める。</p> <p><b>【費用】</b> 指定管理者の基本協定に基づき、調布市グリーンホール条例に掲げている金額を上限とした施設利用料金及び附帯設備利用料金等</p> <p><b>【29年度予定】</b> 施設利用者アンケートによりPDCAサイクルを活用した満足度の向上を図る。 ・目標施設利用率 84%</p>	通年	172,779	指定管理事業